

2019年度 中学生島しょ体験ショートステイ

島しょの町村と東京都は、島しょ以外に在住する中学生が島しょの高校へ進学できる取組を進めています。

神津島村と東京都では、島しょ地域の高校で学ぶ魅力を感じていただくため、中学生島しょ体験ショートステイを実施します。

島しょに興味のある皆さん、この機会に島しょの高校への進学を具体的に検討してみませんか。

●場所 神津島

●日時 2019年7月20日(土)・21日(日)

●行程 都立神津高校の学校紹介、神津島村運営の学生寮見学、シュノーケリング体験など
※20日7:35ジェット船で東京(竹芝桟橋)出発、21日18:40東京(竹芝桟橋)到着予定
(一泊二日の行程)

●募集対象・人数

都内在住(都立学校のある島しょを除く。)の中学生及びその保護者14組(1組2名 計28名)

●お問合せ 神津島村教育委員会 電話:04992-8-1222



一昨年のショートステイを紹介した動画です。
是非チェック
してみてください！



参加に際しては、以下の参加申込書を御使用ください。
(参加に掛かる費用・留意事項等は裏面を御覧ください。)

参加申込書

フリガナ		性別
生徒氏名		男・女
学校名	区・市・町・村立	
学年	中学校・義務教育学校	年生
フリガナ		本人との続柄
保護者氏名		

住所	〒 -	
電話番号	自宅	
	携帯	
e-mail		

※上記に記載いただいた内容につきましては、当該事業の円滑な実施のために利用するものであり、それ以外の目的のためには使用いたしません。
※個人情報保護の重要性を十分に認識し、適正に取り扱います。

●参加に付随して掛かる交通費、宿泊費等

	金額(一人当たり)
交通費(往復の船便)	20,460円
宿泊費	7,020円
傷害保険料	1,000円



- ※ 上記金額は、昨年実施時の主な費用を御参考までに記載したものです。
- ※ 一部経費について神津島村による補助が実施される予定です。詳細は、村にお問い合わせください。

●留意事項

- ・船便については、村で予約を確保しますので、各自での御予約は不要です。
- ・自宅から竹芝棧橋までの交通費は、全額自己負担となります。
- ・宿泊場所は、島内の民宿となります。
- ・交通費や宿泊費等は、参加者から直接交通機関や宿泊先にお支払いいただきます。
- ・天候により、交通機関が欠航となった場合の延泊料は、自己負担となります。
- ・参加者は、傷害保険に加入していただきます。
- ・乳幼児、小学生の同伴は御遠慮願います。
- ・応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。
- ・参加可否の決定については、申込締切後1週間程度で、郵送により御連絡する予定です。

都立神津高等学校の紹介

○生徒数 ※()は島外からの留学者数
1年 17(3)名、2年 16(4)名、3年 16(2)名

○学級数
各学年1学級



神津高校ホームページは
こちらから御確認ください



校舎は海の近くに立地し、学校の
窓から一面青い海が見渡せます

○特徴

- ・個々の課題や進路実現に向けた放課後補講「神津高チャレンジ」の実施
- ・多様な進路希望に対応した選択科目の設置
- ・少人数を活かした「きめ細かい指導」
- ・青い海が見え、波の音が聞こえる教室で、熱意・情熱に満ちた若々しい先生、上下関係なく、皆仲の良い生徒たちとの高校生活

参加申込み

○申込方法： 次のいずれかの方法により、お申込みください。

1 郵送による場合

表紙の参加申込書に必要事項を記入の上、下記の宛先にお送りください。

2 電子メールによる場合

メール本文に表紙の参加申込書と同様の内容を記入の上、下記のメールアドレスにお送りください。

※メールの件名は、「ショートステイ参加申込み」としてください。

※メールを頂いてから3日以内に申込を受領した旨返信させていただきますが、3日を経過しても返信メールが届かない場合は、神津島村教育委員会(TEL:04992-8-1222)まで御連絡ください。

○申込締切： 2019年6月20日(木)まで(消印有効)

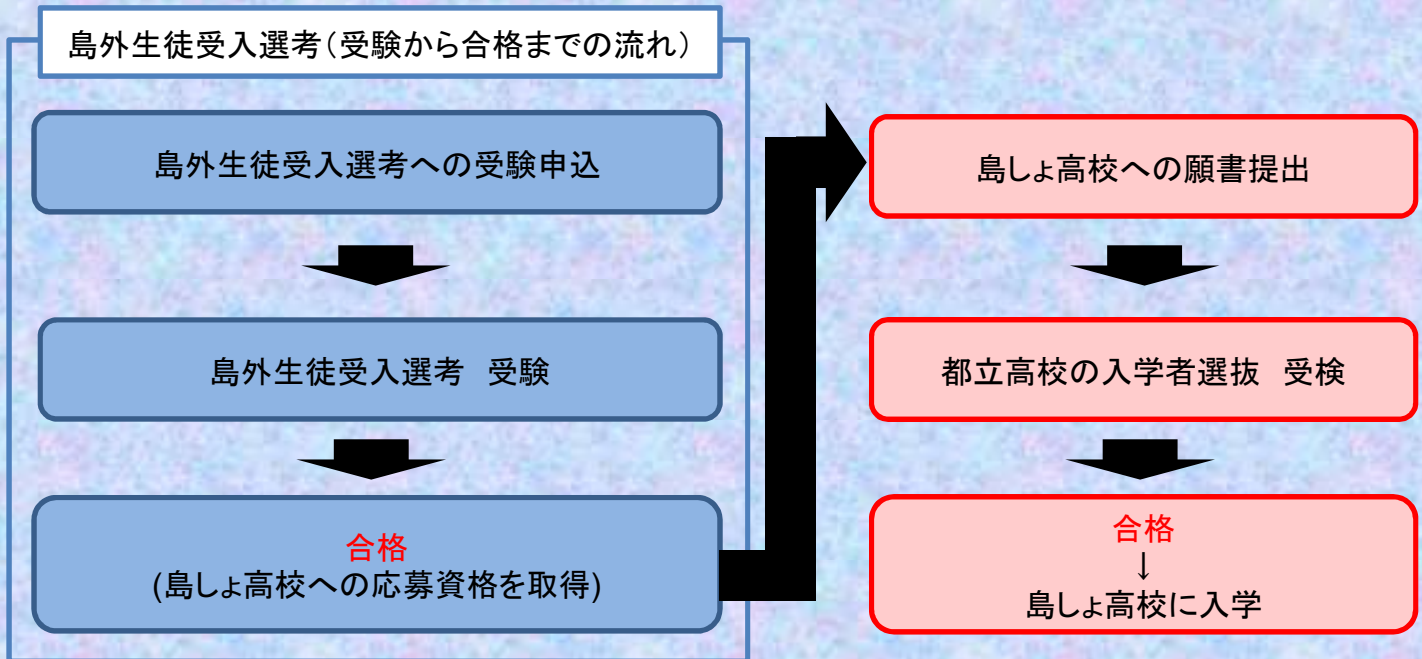
○宛先： 〒100-0601 東京都神津島村904番地
神津島村教育委員会 宛

メールアドレス： kyouiku@vill.kouzushima.tokyo.jp

島しょ高校に進学するためには

Q. 東京の島の高校に入るためにはどうしたら良いの？

A. 島しょの町村が実施する島外生徒受入選考に合格した上で、各島しょ高校の入学者選抜に合格する必要があります。



Q. 島外生徒受入選考って何？

A. 高校ごとの入学者選抜(学力検査)に先立って島しょの町村が独自で実施する選考のことです。

同選考に合格することで、島しょの都立高校への応募資格が得られます。

高校ごとの入学者選抜合格後は、ホームステイや学生寮で自立した生活をしながら都立高校に通うことができます。

●参考(平成31年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱より)

島外生徒受入選考の合格以外にも、以下のいずれかの応募要件を満たしていれば、島しょ高校の受検が可能です。

・島しょに保護者(※)とともに転居することが確実なこと。

(※保護者とは、原則として父母両方のことを言います。ただし、都内の中学生で、中学校の校長が、父母のどちらか一方がやむを得ず同居できないと認めた場合は、父母のどちらか一方との同居でも可としています。)

・都内の中学生で、入学日までに島しょ在住の身元引受人となり得る6親等以内の親族と同居することが確実なこと。

Q. 2019年度に島外生徒受入選考を実施する島は？

A. 現時点では未定です。(10月に決定し、お知らせする予定です。)

目的意識を持って島しょの高校で学びたい、ホームステイ先や寮などで自立した生活を送りたいと考える生徒さんをお待ちしております!!

先輩インタビュー

※インタビュー内容は2018年9月現在のものです。

藍 翔之介くん
(神津高校 2年)



●神津高校に入学したきっかけ

中学3年生の2学期に、母親と神津高校のショートステイのパンフレットを見て参加したのがきっかけです。1泊2日の体験でしたが、島のすばらしさを実感して、こんな場所で高校生活3年間を過ごしたいと思いました。

●入学して変わった印象

思っていた以上に楽しい毎日です。先生や先輩、寮の先輩や寮長、村民の方々も優しくしてくれます。島の子たちもオープンで、ありのままの自分を受け入れてくれて、数日で下の名前呼び合うような親しい関係になりました。

●神津高校に来てよかったこと

寮生は1年生が3人、2年生が2人、3年生が1人の6人です。みんな外で遊ぶことが好きなので、土日に海や山に行っています。めちゃくちゃ楽しいです。地元友達とも遊びますが、やはり寮の仲間と遊ぶことが多いです。

●中学3年生に向けて

島の生活はとても楽しいです。高校3年間を都会を離れて大自然の中で過ごすというのは自分にとってすごく有意義だし貴重な経験だとも思いますので、是非お勧めします。

大場 萌実さん
(八丈高校 2年)



●八丈高校に入学したきっかけ

中学3年生の10月に、合同説明会に行ったのがきっかけです。その説明会には、当時志望校だった高校の部活の様子を知りたくて行ったのですが、会場内をぶらぶら歩いていたら八丈高校のブースがあって、そこで校長先生が熱心な説明をしてくれたのがきっかけです。

●入学してからの心境の変化

親元を離れての生活になるのでホームシックになるんじゃないかと初めは不安でしたが、実際に生活が始まってみると、自分のことはすべて自分でしなくてはいけない生活なので、不安を感じている暇はなく、とにかくやるしかないという思いで毎日生活していたら不安は吹っ切れました。

●八丈高校に来てよかったこと

八丈島に来るまで引っ越しや転校の経験がなく小中学校をずっと同じ地域で過ごしてきましたので、初めて自分の新しい拠点ができたという感じです。新しい人間関係やネットワークを作れたことが、一番よかったですね。

●中学3年生に向けて

ここに行きたいと本当に思える高校が見つかったら、そこを目指して努力できますし、やっぱり自分がしたいことのできる高校へ行った方が、卒業後もよかったと感じられると思います。

※過去の島外生徒受入選考実績

選考年度	2015		2016		2017		2018	
実施自治体	神津島村	神津島村	八丈町	神津島村	八丈町	神津島村	八丈町	
募集人数	1名	3名	2名	4名	1名	5名	1名	
応募者数	3名	4名	5名	20名	4名	25名	3名	
合格者数	1名	3名	2名	4名	1名	3名	1名	